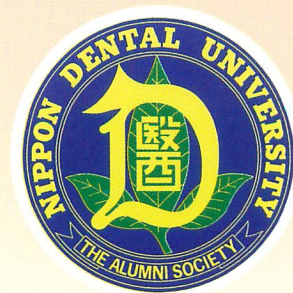


平成28年度  
日本歯科大学関東地区歯学研修会



# 『健康を守る歯科医療の展望』



谷川連峰

**日時** 平成28年9月11日(日)

**場所** ホテルメトロポリタン高崎

# 日本歯科大学校歌

作詞：小暮 英男／校閲：児玉 花外／作曲：近藤栢次郎／編曲：前田 俊明

お おぞら ながる る あ かつ き の  
 か ね の ひ び き に あ け - そ む る -  
 ふ よ う は っ だ の す が た こ そ わ  
 れ ら が ほ こ う の ま も り な れ -  
 ち は よ し く だ ん ふ じ - み は ら な  
 は よ し に ほ ん し か だ い が く

大空流るる暁の

鐘の響きに明け初むる

芙蓉八朶の姿こそ

吾等が母校の守りなれ

地はよし九段富士見原

名はよし日本歯科大学

高鳴る血潮の香をのせて

岸打つ文化の波頭

振り立つべき同胞の

甘幸もたらす学徒われ

地はよし新潟浜の浦

名はよし日本歯科大学

今さし出ずる朝日子の

平和と愛との輝きに

照りそう真紅の光こそ

吾等が母校の使命なれ

地はよし九段富士見原

名はよし日本歯科大学

# 平成28年度日本歯科大学 関東地区歯学研修会

平成28年9月11日(日)

会場 ホテルメトロポリタン高崎

12:30	受付開始			
13:00	開会式	司会	群馬県日本歯科大学校友会副会長	岡部 敏行
	開会の辞		群馬県日本歯科大学校友会会長	永山 礼久
	挨拶		日本歯科大学校友会会長	近藤 勝洪
			日本歯科大学歯学会会長	勝海 一郎
13:30~14:15	学長講演			
	「日本歯科大学は、今」			
			日本歯科大学理事長・学長	
			日本歯科大学校友会会頭	中原 泉
	関東地区歯学研修会			
	テーマ 健康を守る歯科医療の展望			
		座長	群馬県日本歯科大学校友会監事	奥山 文雄
14:15~15:15	講演 1			
	「インプラント治療における垂直的骨造成への挑戦」			
			日本歯科大学新潟生命歯学部先端研究センター准教授	中原 賢
15:15~15:25	休憩			
15:25~16:25	講演 2			
	「日常臨床の安心・安全のために：全身疾患とその対策」			
			日本歯科大学生命歯学部口腔外科学講座教授	又賀 泉
16:25~17:25	講演 3			
	「歯科医師に求められる認知症対応力」			
			日本歯科大学生命歯学部歯学部長	
			高齢者歯科学教授	羽村 章
17:25~17:45	質疑応答			
17:45	閉会の辞		群馬県日本歯科大学校友会副会長	高橋 秀夫
17:50~18:05	記念写真撮影			
18:05~20:05	懇親会	司会	群馬県日本歯科大学校友会専務理事	武者 篤



## 学長講演

# 「日本歯科大学は、今」

日本歯科大学理事長・学長  
日本歯科大学校友会会頭

なか はら せん  
**中 原 泉**

本年、日本歯科大学は創立110周年を迎えました。

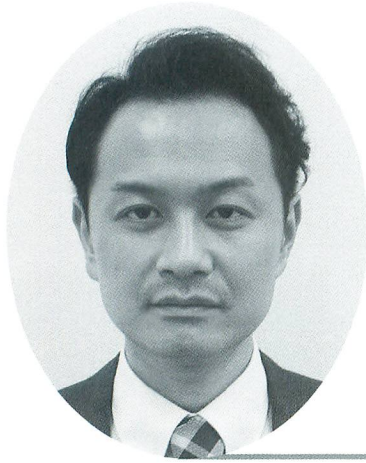
この110年目の年に、私どもの日本歯科大学は、社会や斯界のなかで、どのような立ち位置にいるか。それは、おのおのの先生方の判断と評価に由ります。

私は、先生方が、母校をどのような視点から見ておられるかを考えながら、先生方から見えにくい、また見落としている母校の一面を知って頂きたいと思っています。

そこで本日は、母校の見方について私見を述べさせていただきます。



## 講演 1



# 「インプラント治療における 垂直的骨造成への挑戦」

日本歯科大学新潟生命歯学部 先端研究センター  
顎顔面骨臨床応用学 准教授

なか はら けん  
**中 原 賢**

歯周病が多くの全身疾患に関与しており、口腔ケアが重要であるとの認識が高まっている。また近年、歯の喪失と義歯の未使用が認知症と関わる可能性も報告され、歯を含む口腔の機能と身体的・精神的な健康のつながりが明らかになってきている。

歯科インプラント治療は、喪失した歯の機能を補うための有効な治療法である。しかしながら、垂直的骨欠損がある顎骨へのインプラント治療は、未だに確立されていない。現在、骨造成後に一定の治療期間をおいてインプラントを埋入する方法が多く用いられるが、治療期間が長くなってしまいうという欠点がある。そこで、一塊の自家骨を移植すると同時に、インプラント埋入を行うBone Ring techniqueという方法が用いられることがある。これは、治療期間を大幅に短縮することができる画期的な方法であるが、裏付けとなる研究は行われていなかったため、我々の研究グループは、犬の下顎骨を用いてBone Ring techniqueの検証を行った。

さらに現在は、骨造成材料に着目した研究を進めている。垂直的骨欠損の骨造成では、自家骨がGold Standardとされているが、採取のために手術部位以外に侵襲を加えなければならず、患者の負担が大きくなってしまいうという欠点がある。また、欠損に相応する厚みを確保するためには、採取部位が限られる。そこで我々は、ブロック型の人工骨補填材の応用を目指して、 $\alpha$ -TCPと $\beta$ -TCPを用いた研究を行っている。

本講演では、垂直的骨欠損に対する骨造成法について、我々の行ってきた研究と臨床のケースを交えて報告する。加えて、我々はスイス・ベルン大学と連携し、Clinical related Research（臨床に関連する研究）をコンセプトに共同研究を進めており、その取り組みについても報告したい。

MEMO

略歴

---

- 2006年3月 日本歯科大学新潟歯学部 卒業（第95回卒）
  - 2007年3月 日本歯科大学新潟病院臨床研修歯科医 修了
  - 2011年3月 東京歯科大学 大学院歯学研究科 博士課程 修了
  - 2011年4月 日本歯科大学新潟生命歯学部 先端研究センター 助教
  - 2011年6月 ベルン大学医学部 頭蓋顎顔面外科学講座 留学（2013年12月まで）
  - 2015年4月 日本歯科大学新潟生命歯学部 先端研究センター 准教授（現在に至る）
-



## 講演2

# 「日常臨床の安心・安全のために： 全身疾患とその対策」

日本歯科大学生命歯学部 口腔外科学講座 教授

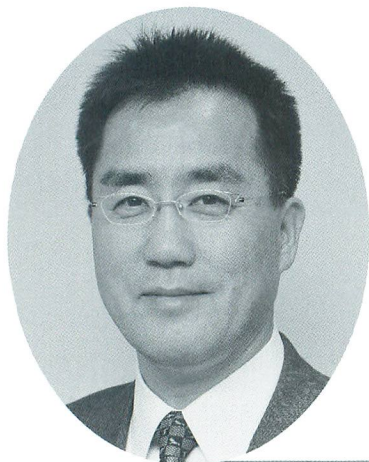
また が いずみ

又 賀 泉

近年日常診療における安心・安全が求められ、とくに観血的処置時においては全身疾患とその治療に伴う対策が必要である。そこで(1)脳血管障害や冠動脈障害に対する抗血栓療法、(2)腎不全血液透析療法や腎移植、(3)白血病に対する骨髄幹細胞移植、(4)骨粗鬆症や転移性骨腫瘍に対するビスフォスフォネート製剤に加え分子生物学的薬の副作用によって生じる骨壊死(MRONJ:medicine related osteonecrosis of the jaw)の現状を紹介し、専門医への対診の重要性について解説する。







### 講演3

## 「歯科医師に求められる 認知症対応力」

日本歯科大学生命歯学部 歯学部長  
高齢者歯科学 教授

は むら あきら  
**羽 村 章**

認知症を持つ人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で自分らしく暮らし続けることができる社会を実現するため、平成27年1月、厚生労働省は「認知症施策推進総合戦略～認知症高齢者等にやさしい地域づくりに向けて～（新オレンジプラン）」を公表した。この新オレンジプランは、認知症の理解を深めるための普及・啓発の推進や、認知症の容態に応じた適時・適切な医療・介護等の提供など7つの柱で構成されており、医療機関での早期診断・早期対応のための体制整備として、歯科診療所の認知症健康情報拠点としての在り方や歯科医師の認知症への理解と対応力の向上が求められている。すなわち、地域の医療機関、認知症疾患医療センター、域包括支援センター等との日常的な連携機能を有している歯科医療機関において、認知症の早期発見における役割が期待されている。地域住民の定期的な口腔健康管理を行ってきた歯科医療者は、患者の行動や言動の変化に気づくことができるため、認知症の疑いがある高齢者に早期に気づき、これらの患者をかかりつけ医や認知症専門医にいち早く紹介して対応することが期待されている。

本講演では、演者が行った長寿医療研究開発費研究の「認知症・認知機能をアウトカムとした歯、口腔、摂食、嚥下関連指標の意義に関するシステマティックレビュー」を踏まえて、日常歯科臨床における認知症対応力の向上に必要な事項について述べたい。

MEMO

## 略歴

---

- 1979年3月 日本歯科大学歯学部 卒業（第68回卒）
- 1983年3月 日本歯科大学歯学研究科大学院（歯科補綴学）修了
- 1983年4月 日本歯科大学歯学部歯科補綴学教室第2講座 助手
- 1987年10月 日本歯科大学歯学部歯科補綴学教室第2講座 講師
- 1990年3月～1991年10月 フィンランド トルク大学医学部歯学科う触学講座 客員研究員
- 1995年4月 日本歯科大学歯学部附属病院高齢者歯科診療科 助教授
- 2003年4月 日本歯科大学歯学部 教授、附属病院総合診療科 科長
- 2008年4月 日本歯科大学附属病院 病院長  
学校法人 日本歯科大学 評議員
- 2013年4月 日本歯科大学生命歯学部 学部長
- 現在に至る
-

## 平成28年度日本歯科大学関東地区歯学研修会準備委員

### 【準備委員長】

渡邊 文彦 (66回) 日本歯科大学歯学会 副会長

### 【準備副委員長】

小倉 陽子 (87回) 日本歯科大学校友会 常務理事  
森永 和男 (59回) 茨城県日本歯科大学校友会 会長  
小谷田 宏 (61回) 埼玉県日本歯科大学校友会 会長  
中村 幸成 (61回) 千葉県日本歯科大学校友会 会長  
大川 新 (62回) 栃木県日本歯科大学校友会 会長  
戸沢 茂紀 (62回) 山梨県日本歯科大学校友会 会長  
藤井 達士 (67回) 神奈川県日本歯科大学校友会 会長  
永山 礼久 (63回) 群馬県日本歯科大学校友会 会長

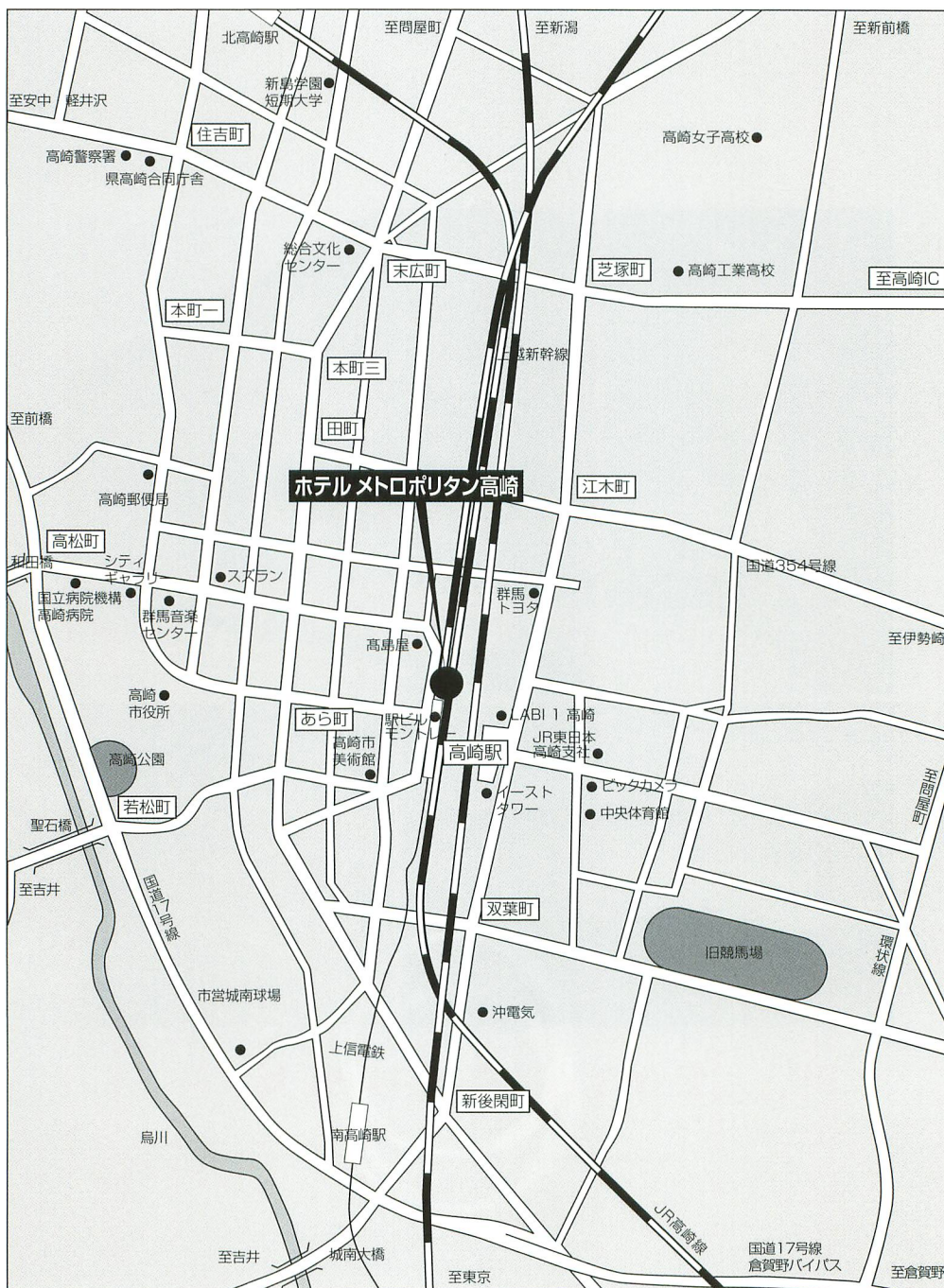
### 【準備委員】

高橋 秀夫 (69回) 群馬県日本歯科大学校友会 副会長  
岡部 敏行 (73回) 群馬県日本歯科大学校友会 副会長  
武者 篤 (77回) 群馬県日本歯科大学校友会 専務理事  
対比地 悟 (73回) 群馬県日本歯科大学校友会 常務理事  
井田 泉 (73回) 群馬県日本歯科大学校友会 常務理事  
北山 義隆 (82回) 群馬県日本歯科大学校友会 常務理事  
野中 幸治 (82回) 群馬県日本歯科大学校友会 常務理事  
奥山 文雄 (64回) 群馬県日本歯科大学校友会 監事  
今成 亮 (67回) 群馬県日本歯科大学校友会 監事  
須田 豊美 (55回) 群馬県日本歯科大学校友会 顧問  
加藤 健一 (57回) 群馬県日本歯科大学校友会 顧問  
鈴木 充 (63回) 群馬県日本歯科大学校友会 顧問





# 会場案内

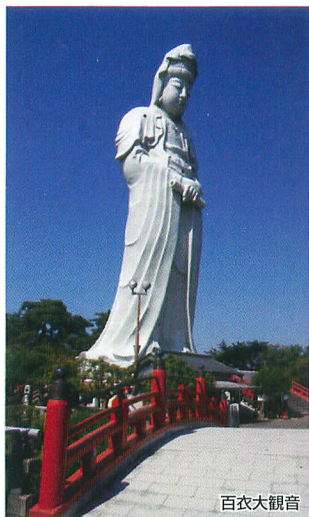


- JR高崎駅改札口よりご利用のお客様(6:00~24:30)  
改札を出て右方向、西口方面にお進みください。駅ビル高崎モンレー3階の中央エレベーターで6階「ホテルメトロポリタン高崎」ロビー・フロントまでお越しいただけます。
- 1階正面玄関よりご利用のお客様  
1階正面玄関から6階「ホテルメトロポリタン高崎」ロビー・フロントまでお越しいただけます。
- お車で越しのお客様  
高崎駅周辺の駐車場をご利用下さい。

## ホテルメトロポリタン高崎

〒370-0849 群馬県高崎市八島町222

TEL 027-325-3311



百衣大観音



富岡製糸場



尾瀬ヶ原



草津温泉 湯もみショー

- 2016 GUNMA -

主 催



日本歯科大学校友会  
日本歯科大学歯学会  
関東地区日本歯科大学校友会